

リーディングDXスクール事業【実践事例】

矢板市立片岡中学校

【取組内容②】大学教授によるオンライン授業（理科）

【実践の目的】

- ・ウェブ会議ソフトで大学と中学校を結び、普段の授業では学べないような授業を行う。

【実践内容】

- ・オンラインで大学と中学校を結び、授業を行った。
- ・ウェブ会議ソフトのブレイクアウトルーム機能を用いて、講師の方がそれぞれのグループの話し合いに参加した。



【実践を振り返って】☆ICT活用が有効であった点

- ・大学教授による専門的な指導を受けることができた。
- ・オンラインのため、遠方の講師に指導を受けやすかった。交通費が不要なので
- ・ブレイクアウトルーム機能を用いて、それぞれの班ごとに指導をいただくことができた。